



3年学年だより

6月18日 第9号
吹田市立第二中学校 3年生

心に残る言葉

努力して結果が出ると 自信になる 努力せず結果が出ると驕りになる
努力せず結果も出ないと 後悔が残る 努力して結果が出ないとしても 経験が残る

特別なことをするために 特別なことをするのではない
特別なことをするために 普段どおりの当たり前のことをする

一生懸命に勝る美しさはない。

自分のしたことが運命になる。何でもやってみなきゃわからない
ごまかして成功するよりも、堂々と失敗する方がよい。

ライバルは自分 弱気は最大の強敵
努力が必ず報われるとは限らない しかし努力しないで報われることはない

何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。

人は幸運の時は偉大に見えるかもしれないが、向上するのは不運の時である。

できるできないじゃない やるかやらないか

あきらめないことだ。一度あきらめると習慣になる。

どれかあなたの心に響くものはありますか？ これらは私が読んだ本の中に書いていた言葉です。

もともと本を読む、いや活字を読むこと自体好きではなかった私が、大人になって

通勤電車の中で読んだ本をきっかけに「読書の世界」の虜になったのです。今はだいたい一か月に3冊のペースで読書をしています。自己啓発の本(35歳を過ぎたら知っておきたい美容テクニック)とか小説(東野圭吾)など。最近おもしろかったのは「本当の頭のよさってなんだろう？」斎藤孝や「なんのために学ぶのか」池上彰です。また興味ある人は貸し出すので読んでみてください。

2月に亡くなった野村克也さんの「ああ監督」をはじめ多くの著書に「読書は人生を豊かにする」と記してあります。この人も言っている、またこの人も言っていると笑いがこみあげるほど多くの著者が「読書の大切さ」を語っています。

3年生の朝読では「みんなの好きなフレーズ」「印象に残ったセリフ」「この本こういうところがおもしろいからオススメ」といった活動をしようと思います。方法は①自学ノートに書いて担任に提出

②専用の「この言葉好きやねんレポート」に書いて提出⇒中嶋までこのツープターンです。一人最低1か月に1回の提出を目標にします。素敵な紹介レポートは学年全体に紹介したいと考えています。

人生を豊かにするもの「読書」と「人との出会い」さぁみんな!!回きりの人生を豊かなものにしていこう。裏面へ

